

ホーム

いこま  
プロムナードスケッチ

文化財一覧

いこま紙芝居

いこまの歴史と行事



旧生駒町役場庁舎(生駒ふるさとミュージアム)

圓證寺本堂

お知らせ 3月1日 文化財一覧に圓證寺本堂のページを追加しました。

### いこまプロムナードスケッチ

文化財(指定建造物)を上下・左右360度歩いて眺める気分を体験できます。

360

長弓寺

360

宝山寺

### いこま紙芝居

生駒に伝わる伝説・神話をお話します。

弘法大師と龍ヶ淵

真弓長弓

神功皇后と鶏

役行者の鬼退治

### 文化財一覧

リストから探す

時代別  
(弥生～平成)

分類別  
(建造物・絵画など)

指定別  
(国宝・重要文化財など)

あ 五十音順

所有施設

---

地図から探す

時代別  
(弥生～平成)

分類別  
(建造物・絵画など)

指定別  
(国宝・重要文化財など)

生駒市地図 (全域版・北部版・中部版・南部版)

いこま歴史散歩

いこま 年中行事絵巻

野道下人 ロマンあふれる生駒を紹介します。

生駒市公式ホームページ

生駒ふるさとミュージアム

観光協会 生駒の散歩道

もっと知りたい ふるさと生駒

ページトップへ戻る

## いこまプロムナードスケッチ

### 長弓寺

『長弓寺縁起』によると奈良時代に聖武天皇の勅願によって僧行基が開創したと伝えられ、後に藤原良継が堂塔を整えました。塔頭は20ヶ院あったと伝えられますが、現在は円生院、宝光院、法華院、薬師院の4坊が残っています。



地図上のこのマークをクリックすると360度パノラマウォーク写真が見られます。

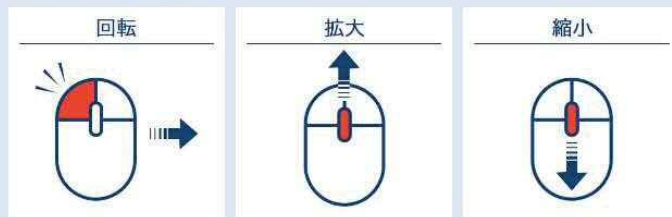
長弓寺にある文化財一覧

### 他の施設も見る

- > 長弓寺
- > 宝山寺

### 360度写真の操作方法

#### パソコンでの操作



#### スマートフォンでの操作



ページトップへ戻る





ホーム

いごま  
プロムナードスケッチ

文化財一覧

いごま紙芝居

いごまの歴史と行事

## 時代別リストから探す

弥生時代 <span>閉じる</span>	
文化財名	施設名
庄の谷遺跡1次	庄の谷遺跡
庄の谷遺跡2次	庄の谷遺跡
中栗畑・一水口遺跡3次	中栗畑・一水口遺跡
中栗畑・一水口遺跡8次	中栗畑・一水口遺跡
西畑遺跡1次	西畑遺跡
西畑遺跡2次	西畑遺跡
西畑遺跡7次	西畑遺跡
西畑遺跡13次	西畑遺跡
萩原遺跡12次	萩原遺跡
萩原遺跡13次	萩原遺跡
萩原遺跡14次	萩原遺跡

### 別の分類から探す

- 時代別(弥生～平成)
- 分類別(建造物・絵画など)
- 指定別  
(国宝・重要文化財など)
- あ五十音順
- 所有施設

古墳時代 <span>閉じる</span>	
文化財名	施設名
一分コモリ遺跡1・2次	一分コモリ遺跡
一分コモリ遺跡4次	一分コモリ遺跡
竹林寺古墳出土家形埴輪	竹林寺古墳
中栗畑・一水口遺跡3次	中栗畑・一水口遺跡
中栗畑・一水口遺跡8次	中栗畑・一水口遺跡
中栗畑・一水口遺跡9次	中栗畑・一水口遺跡
西畑遺跡1次	西畑遺跡
西畑遺跡2次	西畑遺跡
西畑遺跡7次	西畑遺跡
西畑遺跡13次	西畑遺跡

奈良時代 開く

平安時代 開く

鎌倉時代 開く

南北朝時代 開く

室町時代 開く

安土桃山時代 開く

江戸時代 開く

明治時代 開く

大正時代 開く

昭和時代 開く

時代不詳 開く

他の文化財を探す

リストから探す

地図から探す

ページトップへ戻る



ホーム

いこま  
ブロードスケッチ

文化財一覧

いこま紙芝居

いこまの歴史と行事

## 時代別地図から探す

時代を選んでください

弥生時代



庄の谷遺跡 中菜畑・一水口遺跡 西畑遺跡 萩原遺跡

## 別の分類から探す

- 時代別(弥生~平成)
- 分類別(建造物・絵画など)
- 指定別(国宝・重要文化財など)
- 生駒市地図(全域版・北部版・中部版・南部版)

他の文化財を探す

リストから探す

地図から探す

下ページトップへ戻る



ホーム

いごま  
プロムナードスケッチ

文化財一覧

いごま紙芝居

いごまの歴史と行事

## 長弓寺本堂



長弓寺本堂 1/20



▲写真をクリックすると、上部の大きな写真が切り替わります。  
また、大きな写真をクリックすると拡大画像を表示します。

### 長弓寺にある文化財

- ちようきゆうじ > 長弓寺
- あみだにょらいぎぞう > 阿弥陀如来坐像
- くろうるしのずし > 黒漆厨子
- してんのりゆうぞう > 四天王立像
- しやかにょらいぎぞう > 釈迦如来坐像
- しやかにょらいりゆうぞう > 釈迦如来立像
- じゅういちめんかんのりゆうぞう(ほんぞん) > 十一面観音立像(本尊)
- じゅういちめんかんのりゆうぞう > 十一面観音立像
- ちようきゆうじほんどう > 長弓寺本堂

### 長弓寺本堂の関連項目

- 鎌倉時代
- 建造物・建造物
- 有形文化財・国宝

### ちようきゆうじほんどう 長弓寺本堂

国宝  
桁行5間・梁間6間 一重 入母屋造 向拝一間 檜皮葺 附野棟木1本 鎌倉時代  
弘安2年(1279)

棟札銘「弘安2年2月25日」から建立年代がわかる貴重な資料です。密教本堂としての機能を果たすため、五間堂の規模の中で柱を抜いて梁を露出させ広い外陣を設ける手法を用いています。鎌倉時代初め南都では東大寺などの大寺院で復興改築がおこなわれましたが、その復興の気運が地方の寺院に至る起点となった遺構で、軸部・組物など和様を基本としながらも、扉・頭貫の意匠などには大仏様を採り入れるなど鎌倉時代の典型的な建築といえます。

#### アクセス

上町  
近鉄富雄駅から庄田方面行きバス真弓橋下車

他の文化財を探す

リストから探す

地図から探す

下 ページトップへ戻る





ホーム

いこま  
プロムナードスケッチ

文化財一覧

いこま紙芝居

いこまの歴史と行事



### 弘法大師と龍ヶ淵

> 関連施設



すすむ

もどる

はじめへ

こうぼうだいし りゅうがふち  
弘法大師と龍ヶ淵

ナレーション

0:00 / 0:05



1 / 4

### 他の紙芝居も見る

> 弘法大師と龍ヶ淵

> 真弓長弓

> 神功皇后と鶏

> 役行者の鬼退治

### お話を読む

むかし、南田原の住吉神社のあたりに龍ヶ淵という池がありました。  
その池は、あるとき弘法大師というえらいお坊さんがこの地を通りかかったときに掘られた池で、龍の形をしていましたのでそう名づけられました。  
この池はいつもつくしい、すんだ水がこんこんとわいていて、どんなに日でりがつづいても水が枯れることはなかったのです。  
長い間雨が降らないときには、村人たちはこの龍ヶ淵をかきまわして雨乞いをする  
とふしぎと雨が降り作物が実ったということです。

↑ ページトップへ戻る

ホーム

[いこま  
プロムナードスケッチ](#)

文化財一覧

いこま紙芝居

いこまの歴史と行事



先史～奈良

平安～南北朝

室町

安土桃山

江戸

明治～大正

昭和～平成

先史～奈良



時代	西暦(元号)	生駒のおもなできごと	生駒の文化財所在場所	生駒の文化財名称	日本史・世界史
旧石器	12万年前				砂原遺跡
	3-4万年前				野尻湖遺跡
縄文	1万年前				日本が大陸からはなれる
					稲作が伝わる
弥生		市内各所に集落が出現する	<a href="#">中葉畑・一水口遺跡</a> <a href="#">西畑遺跡</a> <a href="#">菰原遺跡</a>	<a href="#">中葉畑・一水口遺跡</a> <a href="#">西畑遺跡</a> <a href="#">菰原遺跡</a>	
	57				倭の奴の国王が漢に使いを送る
古墳	3世紀初め				大和政権の成立
	239				卑弥呼が魏に使いを送る
	300年代後半	竹林寺古墳が築造される		<a href="#">竹林寺古墳</a> 	
	4世紀末頃	豪族居館が作られる	<a href="#">一分コモリ遺跡</a>	<a href="#">一分コモリ遺跡</a>	
	391				倭、百済・新羅と戦う
	413				倭王、中国に使いを送る
飛鳥	593				聖徳太子が摂政となる
	607				小野妹子を隋に遣わす(遣隋使)
	630				遣唐使を初めて遣わす
	645(大化元)				大化の改新
	658				有間皇子紀州藤白坂で斬殺される
	672				壬申の乱
	694				藤原京に都を移す
	699				えんのおつね 役小角、妖言をなしたという理由で伊豆へ流刑される『続日本紀』
707(慶雲4)	<a href="#">生駒行基</a> 、 <a href="#">生馬山房</a> に移る『行基年譜』				

[下 ページトップへ戻る](#)

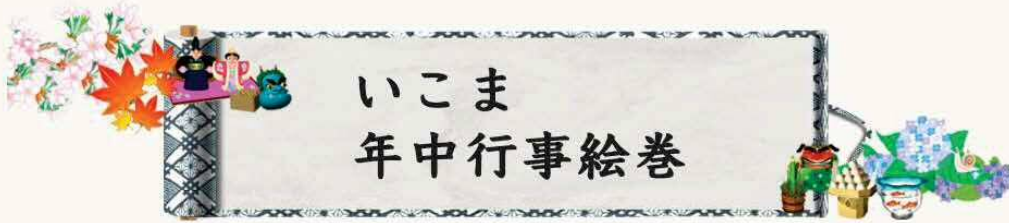
ホーム

いこま  
プロムナードスケッチ

文化財一覧

いこま紙芝居

いこまの歴史と行事



1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

1月元旦・歳旦行事さいたんげんじょうじ

市内の各神社・寺院では新年の始まりを祝い、又一年の無事を祈り祭礼行事がおこなわれます。



1月元旦黎明・往馬大社追鶏祭いこまたいしゃとりおいのまつり

神職かみが祝詞を奏した後境内の高座と呼ばれるお旅所のなかを掛け声をかけ、鶏を追う仕事をしながら駆ける珍しい行事です。



1月中旬・小正月・トンド

市内の神社をはじめ各地域では、伐った竹を組んで正月しんげの注連縄しるしなわなどを持ち寄って燃やすトンドが焚かれます。「棒の先につけた餅を焼いて食べると歯が丈夫になる、書き初めをかざして高く舞い上がると書道が上達する」などと言われています。



2月

2月3日節分・宝山寺節分星祭ほうざんじせつぶんほしまつり

10年ごとに巡ってくる人の運命を支配する九曜星きゅうようせいを祭り又は供養するため、本堂で曼荼羅まんだらをかけ星供の護摩が焚かれます。



ページトップへ戻る



ホーム

いこま  
ブロードスケッチ

文化財一覧

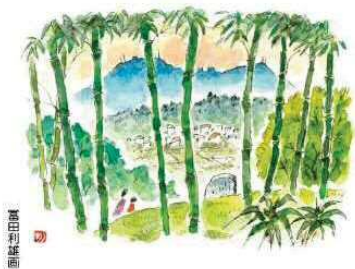
いこま紙芝居

いこまの歴史と行事



### 高山竹林園

> 歌碑を見る



妹に逢わずあらばすべなみ石根踏む  
生駒の山を越えてそ吾が来る  
「万葉集」  
卷十五 三五九〇

妻（恋人）に逢わないでいれば  
どうにもしようがないので、  
岩を踏んで歩く険しい生駒の山を越えて  
私はやって来た。



### 万葉歌碑

- 高山竹林園
- 四季の森公園
- 総合公園
- 生駒市役所
- 大瀬中学校前
- 西畑町

### 生駒山憧憬

- ひさかたの
- 春風に
- さきあまる
- かすみつつ
- いこま山
- 君があたり
- 雲ふかき

### 名所図会

- 往馬大社
- 宝山寺
- 鶴林寺
- 暗峠

### 暗峠

- 菊の香に
- 奈良の庭籠

- 往馬大社の火取り行事
- 生駒のわらべうた

ページトップへ戻る